

星槎国際高校・福岡中央・通 対 横浜市立戸塚高校

■試合時間 2時間01分 ■備考 7回コールド

■審判 球審:栗村 塁審:遠藤 嶋田 久野

[illegible]

星槎國際・福岡中央・通

[illegible]

備考

■ バッテリー

投手
結城 淳司
高谷 祐太

捕手
高松 璃 玖

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
結 城 淳 司	5 1/3	23	1	3	7	1
高 谷 祐 太	1 2/3	15	5	2	4	5

戸塚

[illegible]

備考

■ バッテリー

投手
吉田李紅

捕手
松山学

■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
吉 田 李 紅	6	31	4	11	4	2

■ 戦評

2回戦大田スタジアムの第3試合は2年連続2回目出場の福岡県代表・星槎国際高校・福岡中央通信制と昨日の1回戦を大量19得点でコールド勝ちした横浜市立戸塚高校の対戦となった。試合は序盤から点の取り合いとなった。先攻の星槎国際・福岡中央は初回1番正内が右中間への三塁打で出塁すると2番高松が中堅へ横飛を放ち1点を先制する。戸塚は初回死球で出塁した2番吉田康が二盗を決め敵しの間に同点のホームを踏むと2回には連続押出死球で2点を追加する。星槎国際・福岡中央は3回に内野ゴロで1点を、戸塚は4回5回に内野ゴロと適死で1点ずつを加え5-2で迎えた6回、星槎国際・福岡中央は8番斎藤が左翼越三塁打で出塁すると適失により1点を返し2点差に迫る。その裏戸塚は無死二三塁の好機に3番平澤が適時二塁打を放ち2点を追加すると7番高橋1番井上も適時安打を放つなどこの回一挙5点を奪う。続く7回の星槎国際・福岡中央の攻撃を三者凡退に抑えた戸塚が7回コールド10-3で勝利し、ベスト8に進出した。一方敗れた星槎国際・福岡中央は1番正内8番斎藤がそれぞれ2安打ずつの散発4安打11三振に抑えられ打線のつながりを欠き無念の敗戦となった。